



UP DATE



■ 2018年度 非開削技術講習会(東京, 仙台)の開催

2018年度非開削技術講習会を2月5日(火) 東京都港区六本木の政策研究大学院大学1階会議室にて、2月7日(木)に宮城県仙台市の仙台商工会議所で非開削技術講習会を開催しました。

今年度も両会場ともに継続学習制度のCPD(土木学会)、CPDS(全国施工管理技士会連合会)の認定を受け、東京会場で定員40名のところ43名と定員を超える参加でした。仙台会場では、22名の参加を頂きました。

講義ではソーシャルコスト検討委員会の宮武委員長に「地下管渠工事の社会的費用・算定の手引き(案)」の説明。地下探査委員会からは「非開削地下探査技術手引き(案)」を東京会場は鈴木委員、仙台会場では齋藤委員長が説明されました。HDD(誘導式水平ドリル)工法委員会からは、伊藤委員長にHDD工法の手順を説明しました。

今年度も東京会場では(公社)日本下水道管路管理業協会の協力を頂き、佐藤敏明理事に「パイプラインの劣化と管路更生工法の歩み」をご説明頂きました。仙台会場では、(公社)日本下水道管路管理業協会の宮川恒夫様に「『管路更生工法』の歩みおよび規格の変遷」についてご説明頂きました。

当日の内容は、本紙53ページに紹介しております。

■ 委員会活動

(1) 編集委員会

1月15日(火)に第3回編集委員会を開催しました。ここでは106号の完成状況の確認を行った後、107号発行(本紙)の準備状況について企画通りの進捗を確認しました。また、連載企画について各委員にて意見を準備することとし、4月に予定しております次回編集委員会にて方針をたてる予定となりました。

(2) ソーシャルコスト委員会

2月1日(金)に第28回ソーシャルコスト委員会を開催しました。委員会では2019年度活動計画として、2017年制定の「地下管渠工事の社会的費用—算定の手引き」をさらに見やすくするため“外部費用”早見表の検討の進捗確認を行いました。その後、早見表を取り入れた内容をさらに普及していくため、8月に横浜で開催される下水道研究発表会および9月に高松で開催される土木学会全国大会の発表の方針が決まりました。

(3) 地下探査委員会

3月20日(水)に第30回地下探査技術委員会を開催予定です。2月に開催した非開削技術講習会(東京, 仙台)開催の報告および2019年度の活動計画について議論する予定です。



バナー広告掲載のご案内

『工法ナビ』へのバナー広告掲載をご希望の方はNo-Dig Today編集室またはJSTT事務局までお問い合わせください。

広告のお申し込み・お問合せ

No-Dig Today 編集室

(株)LSプランニング Tel 03-5621-7850 Fax 03-5621-7851 (一社)日本非開削技術協会事務局 Tel 03-5639-9970 Fax 03-5639-9975

非開削工法の普及を目指し設計をお手伝いする画期的サイト

■ 工法ナビ バナー広告掲載料金

掲載場所	掲載期間	掲載料金
TOPスペース	6ヶ月	60,000円
技術区分内スペース	上半期(4月1日～9月30日)	18,000円
	下半期(10月1日～3月31日)	

※広告掲載料金は1掲載当たりの金額です。(消費税別)